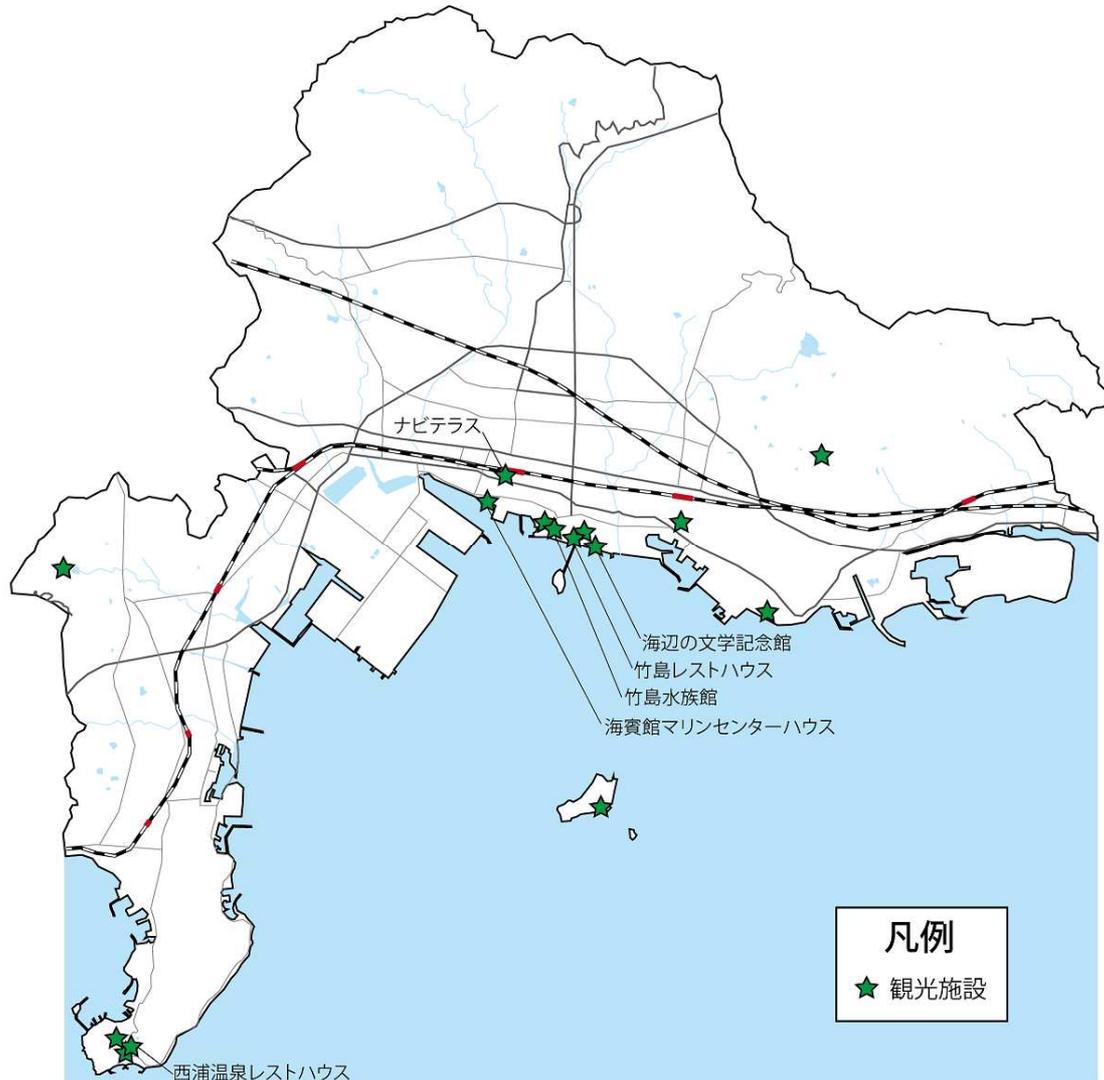


3-10 観光施設（観光施設）

- ・観光施設としては、海洋資源を活用した水族館、文豪に愛された歴史を活かした海辺の文学記念館、観光交流拠点となるナビテラスなどを設置しています。
- ・それぞれの施設は本市の魅力や文化を伝え、観光地としての魅力を高めるとともに、市民の交流を生み出すことを目的として配置されています。
- ・小規模な休憩所や観光用の公衆便所等は配置状況のみ示します。

図 3-80 配置状況・外観写真（観光施設）



竹島水族館



海辺の文学記念館



ナビテラス

3-10-1 観光施設

(1) 老朽化状況の把握

- ・竹島水族館、海辺の文学記念館、西浦温泉レストハウス、竹島レストハウスは老朽化度が3以上となっており、全体的に老朽化が進んでいる状況です。
- ・ナビテラスは建築年数が10年未満であり、老朽化度も低く健全な状態となっています。

図 3-81 老朽化状況（観光施設）

施設名称	延床面積 (㎡)	建築年度	老朽化度	老朽化度				
				健全 1.0	2.0	3.0	4.0	老朽化 5.0
海賓館マリンセンターハウス	278	H8	2.8					
竹島水族館	1,996	S37	3.8					
海辺の文学記念館	347	S58	3.1					
ナビテラス	429	H24	1.1					
西浦温泉レストハウス	140	S41	3.6					
竹島レストハウス	128	S42	3.6					

※複数の建物で構成されている施設の建築年度は、最も建築年度の古い建物をもとに掲載しています。海辺の文学記念館で最も古い建物は屋外トイレであり、記念館は平成8(1996)年度に建築されています。

(2) 利用状況の把握

- ・竹島水族館の利用者数が最も多く、人数も増加傾向にあります。
- ・ナビテラスの利用者は減少傾向にあります。

図 3-82 利用状況（観光施設）

施設名称	延床面積 (㎡)	利用者数(人)						
		H26	H27	H28	H29	H30	R1	6年平均
海賓館マリンセンターハウス	278	18,308	15,976	17,303	19,304	19,113	18,309	18,052
竹島水族館	1,996	235,142	340,341	398,193	359,629	475,112	384,959	365,563
海辺の文学記念館	347	15,236	16,644	17,933	17,490	16,524	13,787	16,269
ナビテラス	429	48,444	40,450	32,186	31,511	33,605	26,783	35,497
西浦温泉レストハウス	140	—	—	—	—	—	—	—
竹島レストハウス	128	—	—	—	—	—	—	—

施設名称	1日あたり 平均利用者数 (人/日)	面積あたり 1日あたり 平均利用者数 (人/㎡・日)	面積あたり1日あたり平均利用者数 (人/㎡・日)				
			0.00	0.15	0.30	0.45	0.60
海賓館マリンセンターハウス	57.6	0.208					
竹島水族館	1,212.3	0.607					
海辺の文学記念館	52.4	0.151					
ナビテラス	99.2	0.231					
西浦温泉レストハウス	—	—	—				
竹島レストハウス	—	—	—				

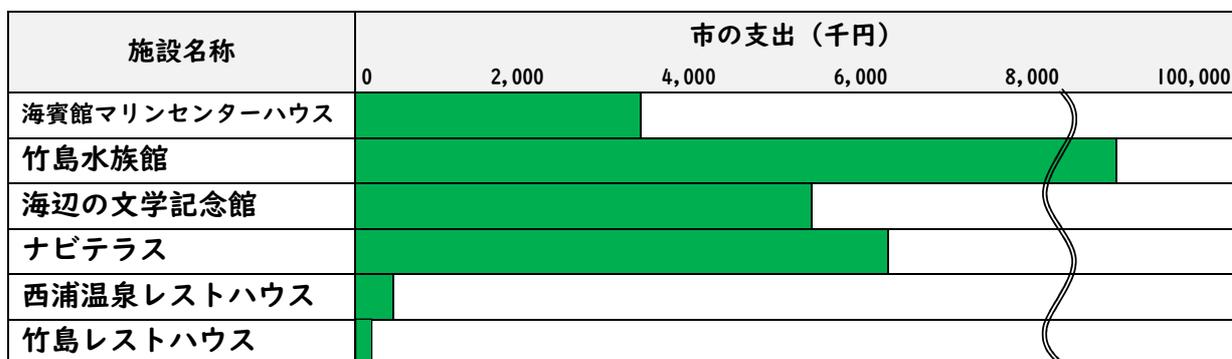
※利用状況の値は6か年度(平成26(2014)～令和元(2019)年度)の平均値を掲載しています。
 ※令和元(2019)年度は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う休館期間があります。
 ※西浦温泉レストハウス、竹島レストハウスは利用者数の正確な把握ができないため、データを掲載していません。

(3) コスト状況の把握

- ・竹島水族館のコストが大きくなっています。支出項目別では、施設に係るコストと指定管理料となっています。
- ・竹島水族館以外の施設は、施設に係るコストが支出の多くを占めています。

図 3-83 コスト状況（観光施設）

施設名称	市の支出（千円）				
	施設に係るコスト	事業運営に係るコスト	人に係るコスト	指定管理料	合計
海賓館マリンセンターハウス	3,652	0	0	0	3,652
竹島水族館	46,459	0	0	26,542	73,001
海辺の文学記念館	2,767	0	2,705	0	5,471
ナビテラス	6,160	0	0	0	6,160
西浦温泉レストハウス	249	0	0	0	249
竹島レストハウス	120	0	0	0	120



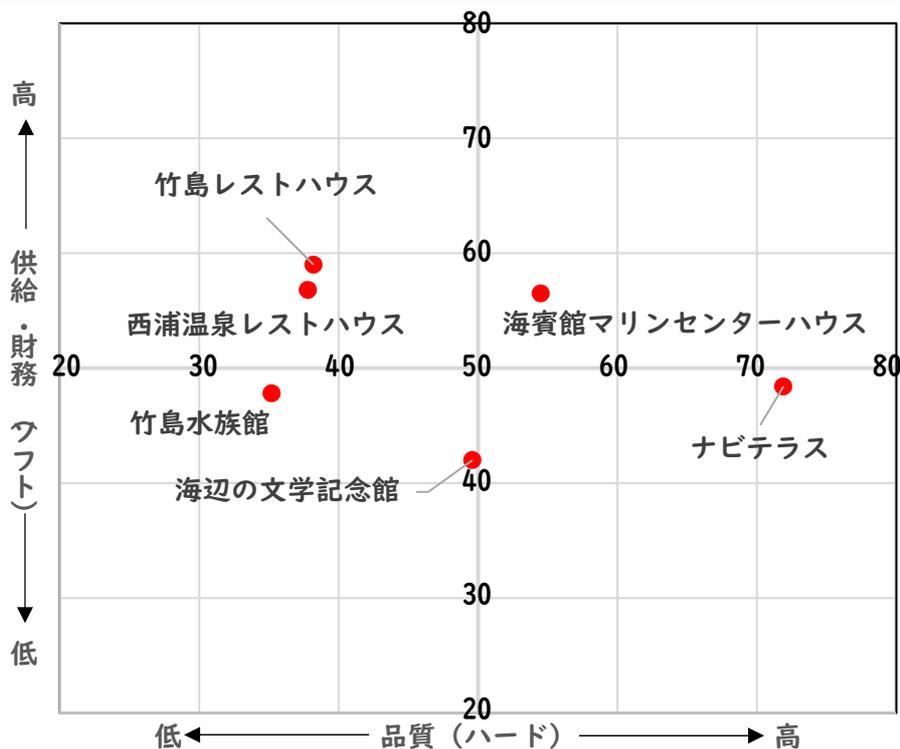
※支出額の値は6カ年度（平成26（2014）～令和元（2019）年度）の平均値を掲載しています。

(4) ポートフォリオ分析結果

- ・建物の品質については、海賓館マリンセンターハウスとナビテラス以外の施設は平均偏差値が 50 を下回っており、本市の公共施設の中でも老朽化が進んでいる状況です。
- ・竹島水族館、西浦温泉レストハウス、竹島レストハウスは、建物の品質についての平均偏差値が 40 を下回っており、特に老朽化が進んでいます。

図 3-84 ポートフォリオ分析結果（観光施設）

施設名称	延床面積 (㎡)	品質				品質 (ハード) 平均偏差値	供給		財務				供給・財務 (ソフト) 平均偏差値
		平均築年数	偏差値	老朽化度	偏差値		面積あたり 1日あたり 平均利用者数 (人/㎡・日)	偏差値	面積あたり 市負担額 (円/㎡)	偏差値	利用者1人 あたり 1日あたり 市負担額 (円/人・日)	偏差値	
海賓館マリンセンターハウス	278	24.0	58.7	2.8	50.2	54.4 (+0.3)	0.208	44.9	-1,786	59.5	-0.08	65.0	56.5 (+1.6)
竹島水族館	1,996	57.4	33.7	3.8	36.7	35.2 (-1.5)	0.607	67.1	35,901	30.9	0.75	45.7	47.9 (+0.1)
海辺の文学記念館	347	31.4	53.1	3.1	46.1	49.6 (-)	0.151	41.8	15,772	46.2	1.10	37.6	41.9 (-)
ナビテラス	429	8.0	70.7	1.1	73.1	71.9 (-1.1)	0.231	46.2	13,876	47.6	0.49	51.7	48.5 (+5.9)
西浦温泉レストハウス	140	54.0	36.2	3.6	39.4	37.8 (+0.2)	—	—	1,784	56.8	—	—	56.8 (+5.3)
竹島レストハウス	128	53.0	37.0	3.6	39.4	38.2 (-2.2)	—	—	-1,106	59.0	—	—	59.0 (+2.0)



※品質（ハード）の偏差値は、臨時・不使用施設及び企業会計施設を除く全施設を対象として算出しています。

※供給・財務（ソフト）の偏差値は、本項に掲載している施設のみを対象として算出しています。

※品質（ハード）及び供給・財務（ソフト）の偏差値のカッコ内の数値は、前白書における偏差値からの動きを示しています。なお、海辺の文学記念館は前白書の時点から施設類型を変更して、別施設であった常盤苑を統合したため、偏差値の比較を行っておりません。